



みのぶ

2月号



ビッグウィンターセール大抽選発表会（12月28日／JA会議室）

■発行日/令和5年2月1日/No.1450号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

雪の下キャベツ出番



雪の下キャベツを収穫する
高橋勲さん左と凜さん右

当JA管内の野菜生産者グループ「キャベツ友の会」では、この時期ならではの甘さが際立つ「雪の下キャベツ」の収穫作業が最盛期を迎えてます。同会は約10年前からキャベツ栽培に取り組み、今年は9戸が約380haを作付けし約160tの収穫を見込んでいます。

高さ約80センチほどに積もった圃場の雪を、重機や手作業でかき分けキャベツを掘り起こします。会長の高橋勲さん（中小屋）の圃場では、娘の凜さんも手伝い、キャベツに傷が付かないよう丁寧に手作業でキャベツの収穫をしていました。

今年は9戸が約380haを作付けし約160tの収穫を見込んでいます。前からキャベツ栽培に取り組み、今年は9戸が約380haを作付けし約160tの収穫を見込んでいます。

収穫作業は2月下旬頃まで続く見込みで、コーポさつぽろ（岩見沢南店・岩見沢東店・美唄店・野幌店・江別店）のご近所野菜コープ（札幌市内にあるコーポさつぽろ各店舗、三井アウトレット北広島にある北海道ロコファームビレッジに出荷しています。

生活店舗

ワインターセール抽選会

生活店舗は、組合員や地域住民の皆様の1年のご愛顧に感謝を込めて、11月25日から12月25日の期間にビッグワインターセールと称した豪華景品の当たる抽選会に参加できる特典付きのセールを行いました。

12月28日、当JA会議室で抽選発表会を行い、約40人の方々が参加しました。抽選者には、JA役員のほか卯年生まれの職員が行い、景品には登別第一滝本館の1泊2日ペア宿泊券や毛ガニ、新巻鮭など11種類の景品を用意し、1千250件を超える応募がありました。

抽選会終了後には、当たり付きのお餅のくじ引きを行い、当選者には商品券を贈呈しました。

ご利用いただいた皆さん、ありがとうございました。



ビッグワインターセール大抽選発表会に
参加した皆さん



抽選を行う高田専務

おくやみ申し上げます

緒門 秀隆さん (79歳) 1月8日

池上 洋一さん (85歳) 1月10日
美唄市峰延町本町
岩見沢市2条東17丁目3番地



事務所内で挨拶を述べる新役員の皆さん

J A青年部新役員の皆さんがあつて挨拶に訪れる

1月6日、先月開催の青年部第75回通常総会で選任された新役員の皆さんがあつて挨拶に訪れ、本部事務所で職員を前に挨拶と自己紹介を行いました。



訓示を行う伊藤組合長

伊藤組合長から職員への訓示では、「目標を持ち、それを達成し続けることが農協の成長にも繋がる。自分自身を含めて、皆が成長するためにどうすればよいか考えて業務にあたつていただきたい」と述べました。

最後に本年成人を迎えた古川職員（総務課）に対し、伊藤組合長からお祝いの言葉と記念品が贈られました。

1月6日、JA大会議室に全職員が参集し、令和5年の仕事始めにあたつて訓示を行いました。

全職員に新年の訓示を行う

報德

指導者は強さの中にも
優しさを、そして時々反省を



尊徳翁は次のように話された
「秋の田のかりほの庵（いお）の



成人を迎えた古川職員にお祝いの言葉を述べる 伊藤組合長

苦（とま）をあらみ わが衣手
（ころもで）は露にぬれつつ
（天智天皇作）という歌が、百人一首の先頭にある。この歌を歌人と称する人が講釈しているのを聞くと、文字通りに読んで解釈していくに過ぎない。そういう風に言つてしまえば、そのまま何も変哲もない歌のようである。

しかし、実際にはお作りになら

れた天皇の深い心があふれた作品である。春夏は、いろいろな草木が芽を出し、生育し、枝葉を茂らせて榮え、花も沢山咲いて美しい。ところが、秋冬になると、葉は落ちて、実は熟してほとんどの草花は枯れてしまう。すなわち、それらの植物の盛りの終わりである。凡そ、事の終わりは、奢れる者は滅び、悪人は災いに遭い、盜人は刑罰を受けるという。このことを、草木の熟する時期の秋の田に例えて作られた歌なのであるうとも考えられる。

また、「とまをあらみ」以下は、大化の革新で、旧体制を打ち破り、新しい時代を作られたが、まだまつりごとの効果は不充分であり、平穀で心の豊かな時代とはなつていない。その事にお気持ちを寄せ

(天智天皇作)といふ歌が百人一首の先頭にある。この歌を歌人と称する人が講釈しているのを聞くと、文字通りに読んで解釈していくに過ぎない。そういう風に言つてしまえば、そのまま何も変哲もない歌のようである。

しかし、実際にはお作りになられた天皇の深い心があふれた作品である。春夏は、いろいろな草木が芽を出し、生育し、枝葉を茂らせて榮え、花も沢山咲いて美しいところが、秋冬になると、葉は落ちて、実は熟してほんどの草花は枯れてしまう。すなわち、それらの植物の盛りの終わりである。凡そ、事の終わりは、奢れる者は滅び、悪人は災いに遭い、盜人は刑罰を受けるという。このことを、草木の熟する時期の秋の田に例えて作られた歌なのであろうとも考えられる。

られた結果、憐れみ、悲しみでお袖が濡れたという事である。悪事をして刑罰を受ける者も、まつりごとが不充分の結果なのではないだろうかと、奢りが過ぎて滅亡する者も、自分たちの教訓が不充分であつたのではないかと、哀れみの涙で見ておられ、その涙で袖を濡らされたと考えたい。感銘すべき作品である。

私が桜町に初めて赴任してきたときも、村人の生活は、この歌の文字そのままの生活であつた。村々を巡回して見ると、多くの人々が家を捨ててしまつていて、ただ井戸だけ、あるいは家だけ残つていて、広い屋敷だけが残つてゐるところもあつた。實に哀れで嘆いを感じを受けた。この家にも老人がいて、婦女子もいたろうと想い、今のようになつてゐるということはと、今でこそ言うがそれを見た時に、私も村人達が哀れで、ついつい涙したことも多かつた。

先ほどの歌集の選者の藤原定家も、天皇が国民を憐れんでお作りになられたことが判るだけに、一番先に置いたのだろう。感心する

(夜五一)

2023年産米「生産の目安」

前年実績とほぼ同じ

12月22日、北海道やJA北海道

中央会などで構成する北海道農業再生協議会水田部会は2023年

産北海道主食用米の「生産の目安」を、45万8602ト、面積換

算で8万2482糁と決めました。

前年産の作付実績と比べ18糁減となりました。米の販売が好調なことに加え、今後の道産米の在庫圧縮が見込めるなど踏まえ、前年産実績からほぼ据え置きとなりました。

加工用米の目安は4万3741ト、7882糁と設定しました。

水稻全体の目安の面積は、前年産実績と比べると増えていますが、全国の23年産主食用米の適正生産量は22年から減っているほか、道産米の在庫はコロナ禍前の水準よりも多い状況です。

今後は、設定した「生産の目安」をJAや集荷団体、各地域協議会へ提示し、関係機関・団体と一緒に目安に則した米生産を進めていく方針としています。

生活用口座の開設に関するお願い

JAバンクでは不正な口座開設による金融犯罪を未然に防止し
お客様に安心してご利用いただるために

生活用口座(普通・総合)の開設につきましては、

お一人様1口座を お願いしております。



普段使いのお金はまとめて1口座に。

事業用口座の開設につきましては、最寄りのJAバンク店舗までお問い合わせください。



JAグループ通信 65



各団体の詳しい取り組み内容についてWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会



◆レバンガ北海道と国消国産パートナー契約を締結！

バスケットボールチームのレバンガ北海道とJAグループ北海道は、農畜産物の消費拡大等を目指し、国消国産パートナー契約を締結しました。レバンガ北海道のホームゲームでは、「チームの白星」と「3つの白(米・牛乳・砂糖)」を掛け合わせた各アクションや相手選手のフリースロー時に会場に牛の鳴き声が響く「モーリング」を実施します。チケット購入者に、道産食品が当たる国消国産シートを設けるなど今後も連携活動を展開して参ります。



◆JAグループ北海道 感謝祭を開催！



11月13日に新札幌サンピアザにてJAグループ北海道 感謝祭を開催しました。当日は、みんなで考えよう国消国産をテーマにステージイベントとブース出展を行いました。ステージイベントには、お笑いコンビ「タカアンドトシ」さんが登場し、会場は大盛り上がり！ ブースでは、わたあめ作り・模擬牛による搾乳体験等の食育ブースや、野菜の詰め放題などに多くの人が集まり、大盛況にて終えることができました。

J A 北海道信連



◆ゆきのね奨励金への協賛

JA北海道信連では、ウインターフットボールに取り組む道内の子どもたちを支援する助成事業「ゆきのね奨励金」への協賛を行っています。

令和4年度はアルペンスキー、スノーフットボール等6市町村8種目8団体への助成が決定しています。

令和5年1・2月には、札幌市近郊でJAバンク北海道プレゼントの「クロカンスキートレーニング体験」も開催予定です。協賛を通じて、子どもたちがスポーツを楽しみながら体験・挑戦できる環境づくりを応援します。



J A 共済連北海道



◆交通安全ポスターコンクールを開催

JA共済は、交通事故の未然防止と交通安全の意識向上を目的に、小・中学生交通安全ポスターコンクールを開催しております。入賞作品は、道や道警関連団体の交通安全啓発資材等に採用されます。また、令和5年2月に札幌駅前通地下歩行空間での展示が予定されております。



ホクレン



◆牛乳消費拡大の新テレビCM放映中

一日の元気を作る毎朝の習慣に、北海道の美味しい牛乳をオススメする「モオ～ニングルーティングプロジェクト」のテレビCMを12月25日から全道で放映開始しました。

ホクレンアンバサダーを務める森崎博之さん、ボーズユニットNORD(ノール)、阿部凜さんが出演し、朝に牛乳を飲む習慣を提案。CMの動画は、特設サイトからも視聴できます。



J A 北海道厚生連



◆北海道農村医学会を開催

10月22日に第72回北海道農村医学会を開催しました。今回は札幌厚生病院を会場に旭川・帯広・遠軽・網走・俱知安とオンラインで繋ぎながらの開催となりました。

学会は、本会の医師が中心となり、疾病や統計調査等の研究活動を行うもので、健診受診者の疾病分析や生活習慣病対策などに幅広く成果をあげています。

シンポジウムでは、研究発表の他「医療現場における働き方改革への取組」をテーマに議論が行われました。



所有者不明土地(※)の解消に向けて、
不動産に関するルールが大きく変わります！

※登記簿を見ても所有者が分からず土地の面積は、全国で九州本島の大きさに匹敵するともいわれています

令和6年4月1日から 相続登記の申請が 義務化(※)されます！

※ 正当な理由がなく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科されることがあります
※ 宅地・建物に加え、農地・森林などすべての不動産が義務化の対象になります

- 今のうちから、相続した土地・建物の相続登記をしましょう！
今なら、相続登記の免税措置も、拡大されています
- 相続の際、遺産分割をちゃんと済ませましょう！
- 登記の手続は、法務局のホームページをご覧ください
- 相続・登記の専門家への相談も、ご検討ください



新制度について
詳しくは、以下の
二次元コードか、
「法務省 所有者不明」
で検索！



法務省民事局
札幌法務局

2022.10